



# 福祉レクリエーション・ワーカー

高齢者や障害者などのレクリエーションや余暇活動を支援する

## しごとの内容

高齢者や障害者などを対象に、より快適な生活や余暇を楽しめるよう、レクリエーション活動を企画・運営します。

## 主な職場

病院、介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）、介護老人保健施設、リハビリテーション施設、デイケアセンター

## 将来性

人生100年時代は“大型余暇時代”でもあり、だれもが「老後も健康で生きがいをもって暮らしたい」と願っているため、かなり有望です。もっとも、一般への普及はまだこれからのため、あくまでも補助的な資格というのが現状です。

## 資格取得者数

6,096人（2013年4月現在）

## 勤務形態

就職先の雇用形態によって異なるので一概にいえませんが、一般的には日勤です。

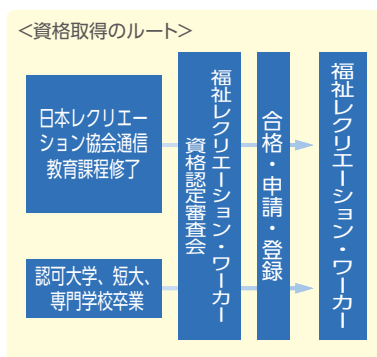
## 給与水準

この資格による雇用はあまりありませんが、資格手当が付くこともあります。



## 資格取得のルート

一般的には日本レクリエーション協会が実施している通信教育課程を修了し、資格認定審査（筆記・実技）に合格して資格を取得します。



## 資格取得のポイント

日本レクリエーション協会の認可を受けた大学などはまだ少ないため、同協会が実施している通信教育課程（全201時間）を受け、資格認定審査を受けるほうが資格を取得しやすくなっています。

## 関連団体・組織

日本レクリエーション協会

<http://www.recreation.or.jp/>